

# 人権・同和問題貸出ビデオ情報

社会の中にはさまざまな差別問題が存在しています。パソコンや携帯電話の普及によるインターネットへの書き込みなどによる広域で高速的な情報伝達による差別など大きな社会問題となっています。しかし、社会変化によって、相手の立場になって考える余裕がなくなってきています。

そこで、さぬき市では市民や地元企業の皆さんに少しでも人権意識に対して感心を持って頂こうと、人権・同和問題に関するビデオの貸し出しを行っています。地元の集会や企業での研修に最適です。是非ご活用ください。

作品名	規格	所要時間	対象	テーマ・内容
ひまわりのように	VHS	42	一般	私達はみんな夢や生きがいを持って生活したいと考えています。しかし、今の時代は、社会構造の急激な変化に伴う様々な格差の発生より、努力しても将来の展望が開けないと感じることもあるのではないのでしょうか。この映画の主人公・沙也香の家族は、父・洋平のリストラ、転職、心の病と困難に直面しながらも、周囲の支えや理解、そして何より家族がお互いの気持ちをしっかり受け止め合うことにより、絆を深め困難を乗り越えていきます。
えっ！ これも人権？ 4コマ劇場より	DVD	30	一般	日常生活のふとした出来事などを例にあげ、「なるほどこれも人権なんだ」とその大切さに気づく4コマ・マンガと実写でわかりやすく構成されています。「人権」=「」。あなたなら人権という言葉はどう置き換えますか。誰にとっても大切な人権、それは「愛」でもあり、「やさしさ」でもあります。そう考えると、「人権」は決して難しいものではありません。子どもの巻、暮らしの巻、会社の巻。
職場の人権	DVD	27	企業	職場には様々な人間関係がある。上司と部下、男性と女性、先輩と後輩、正社員と派遣・パート社員。両者の間に様々なトラブルが生じ、パワハラやセクハラ、心の病に発展する事も珍しくない。これらはコミュニケーション不足や相手への理解不足が原因であることが多い。職場を取り巻く環境が激しく変化している現在、自分の価値観だけを押し通しては、共に同じ目標を目指すことは難しくなっている。つまり、今まで以上に”相手の気持ち”を考えて仕事をしないといけないと言う事である。しかしながら、発想を変えれば、”相手の気持ち”を考えていい仕事ができれば、職場とは多様な人々の多様な価値観に接する事のできる貴重な場所である。

注) 希望のビデオが貸し出されている場合など、希望に添えないこともありますので、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

貸出を希望される方は、さぬき市人権推進課(TEL087-894-9088)または辛立文化センター(TEL0879-52-1684)まで問い合わせしてください。